

●樹脂系すべり止め舗装材

アトムハードカラー



速乾2液エポキシ系

EPO

ハードカラーEPOは、スリップ事故を防止するとともに、路面をカラー化して、視覚面からの安全性向上と同時に、環境美化にも役立てようという目的で開発されました。

特に交通事故は、路面の湿潤時や降雨時に、急カーブ、下り坂、交差点等のスリップしやすい場所で多く発生しております。

ハードカラーEPOは、このような場所での事故防止、美観向上に最適なカラー舗装材です。



特 長

- すべり止め効果が優れている。**
高い骨材把握力と耐久性を持ち、優れたすべり止め効果が長期間持続します。
- 優れた柔軟性がある。**
特殊配合技術により、従来のエポキシ樹脂塗料の欠点である硬さを改良し、舗装面の变形に追従できる優れた柔軟性を持ったエポキシ樹脂塗料です。
- 接着性が優れている。**
路面（アスファルト、コンクリート）への接着性に優れています。
- 作業効率が優れている。**
ゴムレーキ、金鏝等の作業性に優れています。

用 途

カーブ地帯、坂道、交差点、駐車場、広場、スクールゾーン、自転車道、遊歩道、商店街等。

内容量・荷姿・配合比

樹脂：15kgセット(主剤10kg:硬化剤5kg)
骨材：25kg/袋
トップコート：ハードカラー EPO トップ(15kg/缶)
ハードカラー EM 速乾(16kg/缶)



色

樹脂：クリアー
骨材：

種類 粒径サイズ 色相	黒色硬質骨材	着色磁器質骨材
	3.5～1.5 (mm)	3.3～2.0(A1粒) (mm) 2.0～1.0(A粒) 1.0～0.5(B粒)
項目	黒	黄、赤、緑、青、白
表乾密度 (g/cm ³)	3.10～3.50	2.25～2.70
吸水率 (%)	2.0以下	2.0以下
すりへり減量 (%)	15以下	20以下
粒 度	既定の粒径範囲の上限を超えるものが、5%以内、 下限を下回るものが10%以内	

※着色磁器質骨材は、ハードカラーセラをおすすめします。

トップコート



※この色見本は印刷物のため、実際の色調とは多少異なります。

品質性能表

項目	ハードカラー EPO	品質規格 (EPN)	試験方法等 (準ずる規格)
密度	1.19	1.00 ~ 1.30	JIS K 5600-2-4 による。(ピクノメータ法) 主剤と硬化剤とを別々に測定し、所定の混合比に沿って計算する。
ポットライフ (23℃)	夏型: 21分 冬型: 17分	10 ~ 40分	混合試料100gの最高発熱までの時間(分)の70%値で示す。
半硬化時間	夏型: 3.9時間 冬型: 3.5時間	6時間以内	JIS K 5600-1-1 4.3.5b)による。 スレート板に1.9kg/m ² 塗布する。
引張強さ (N/mm)	12.5 14.4	材令3日…材令7日の70%以上 材令7日…6.0N/mm以上	JIS K 6911 5.18による。23℃で3日および7日養生後に測定する。 試験片厚み5~6mm、引張速度5mm/min。伸び率は材令7日養生後のみとする。
伸び率 (%)	41	20%以上	
塗膜収縮性 (mm)	3	7mm以下	樹脂舗装技術協会 樹脂系バインダー試験方法 4)

※上記の数値は代表値であり、規格値ではありません。 ※品質規格 (EPN) は樹脂舗装技術協会規格です。

標準施工例

標準仕様	工 程	材 料 名	使 用 量	
			骨材 2.0 ~ 1.0mm	骨材 3.3 ~ 2.0mm
<p>ハードカラーEPOの塗布表面に骨材を散布します。</p>	下地調整	—	水分・油・泥・ホコリ等を除去する。	
	樹脂塗布	ハードカラーEPO	1.4 ~ 1.7kg/m ²	1.6 ~ 1.9kg/m ²
	骨材散布	ハードカラーセラ またはセラサンド	6.0kg/m ²	6.5kg/m ²
	トップコート	ハードカラーEPOトップ またはハードカラーEM速乾	0.2kg/m ² (ハードカラーEPOトップは合成シンナーNo.2 30~40%希釈)	
	素地路面 (アスファルト)			

※素地がコンクリート・鋼板の場合は、専用プライマーを使用してください。 ※上記の樹脂、骨材の使用量はロスを含んでおりません。

標準塗装工程

1 交通規制		8 余剰骨材回収	●ハードカラーEPO硬化後、余剰の骨材をスパー等で回収除去する。
2 下地処理・路面清掃	●付着物除去、砂塵、ゴミ等を除去。 ●舗装表面は十分に乾燥させる。	9 必要箇所のマスキング	
3 必要箇所のマスキング	●施工周辺部、区画線等の保護のために布粘着テープによりマスキングする。	10 トップコート塗布	●ハードカラーEPOトップ(合成シンナーNo.2 30~40%希釈)または、ハードカラーEM速乾(無希釈)をエアレススプレー塗装機等で塗布する。
4 ハードカラーEPO塗布	●ゴムレーキ等で塗布する。 (洗浄には合成シンナー No.6 を使用する)	11 養生	
5 骨材散布	●ハードカラーEPO塗布後、直ちに骨材を散布する。	12 マスキング除去	
6 マスキング除去	●ハードカラーEPOが硬化する前にマスキングを除去する。	13 後片付け	◀ 検査 ●施工面積、使用材料、仕上り外観、その他の確認をする。
7 養生	●ハードカラーEPOが硬化するまで交通規制をする。 冬期には硬化促進のためガスバーナー等で加熱することもできます。	14 交通開放	

取り扱い注意事項

- ハードカラーEPOは、主剤2、硬化剤1の割合(重量比)で計量混合し電動攪拌機で充分攪拌してください。
- ハードカラーEPOを取り扱う場合は、顔や手に保護クリームを塗り、保護メガネ、マスク等を使用してください。
- 材料は直接触れないように取り扱ってください。皮膚や作業着等に付着した場合は、水で洗い流した後、石ケンを使用し、十分に洗い落としてください。
- 火気厳禁です。
- 取り扱い後は、手洗いおよび、うがいを充分行ってください。

※全般的注意

- 製品ご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項および SDS (安全データシート)・施工仕様書をよくお読みください。
- 改良等のため、①製品の中身、仕様 ②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
- 当販促物に表示してあります塗り面積、工法はあくまでも設計上の標準的な数値です。塗装の際の諸条件によって増減する場合があります。
- 製品本体および当販促物に記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。またご使用方法等につきましてご不明の点がございましたら、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。

アトミクス株式会社

■道路事業部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6

TEL (03) 3969-1552 (直通) FAX (03) 3968-7300

■営業部	〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6	TEL (03) 3969-1552 (直通)	FAX (03) 3968-7300	■広島営業所	〒739-1734 広島市安佐北区口田1-8-17 (小夫妻ビル)	TEL (082) 845-2202	FAX (082) 845-2203
■受注センター	〒346-0101 埼玉県久喜市高瀬町沼和6	TEL (0480) 85-3111 (代表)	FAX (0480) 85-3112	■福岡営業所	〒812-0863 福岡市博多区金の隈1-33-31	TEL (092) 503-5200	FAX (092) 503-5306
■大阪支店	〒574-0053 大阪府大東市新田地町2-22	TEL (072) 872-3111	FAX (072) 872-1222	■久喜工場	〒346-0101 埼玉県久喜市高瀬町沼和6 (久喜高瀬工業団地内)	TEL (0480) 85-7931	FAX (0480) 85-3112
■札幌営業所	〒001-0014 札幌市北区北十四条西1-2-5 (三晃ビル403)	TEL (011) 739-6070	FAX (011) 739-6071	■岡山工場	〒708-1312 岡山県岡田郡赤松町柿502-11 (東山工業団地内)	TEL (0868) 36-7000	FAX (0868) 36-7010
■仙台営業所	〒982-0011 仙台市太白区長町6-8-7 (ハイコートアイ1F)	TEL (022) 249-7371	FAX (022) 249-7372	■加須工場	〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1 (加須工業団地内)	TEL (0490) 65-1159	FAX (0490) 65-7146
■新潟営業所	〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14 (和合ビル2F)	TEL (025) 244-8011	FAX (025) 244-8012	■本社	〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6	TEL (03) 3969-3111 (代表)	FAX (03) 3968-7300
■名古屋営業所	〒462-0043 名古屋市中区八代町1-9 (北村ビル2F)	TEL (052) 914-3900	FAX (052) 916-0892				